



# CSRレポート 2021

---

**東北緑化環境保全株式会社**

## 目 次

<b>「CSR レポート 2021」について</b>	-----	1
<b>経営理念・経営方針</b>		
経営理念・2021 年度経営方針	-----	1
<b>企業倫理の徹底と法令等の遵守</b>		
1. 行動指針	-----	2
2. 企業倫理や法令遵守等の取り組み	-----	2
<b>業務品質の向上とリスク管理の強化</b>		
1. 品質の確保	-----	3
2. 作業安全確保への対応・協力会社の皆さまとともに	-----	4
3. 個人情報保護・情報セキュリティの推進	-----	4
<b>環境保全活動への取り組み</b>		
1. 環境保全活動の実施状況	-----	5
<b>社会貢献活動および地域との共存</b>		
1. 社会貢献活動の実施状況	-----	6
<b>働きやすい職場環境づくり</b>	-----	7

以上

# 「CSR レポート 2021」について

本レポートは、2020年度の当社のCSR活動について、まとめたものです。

対象期間：2020年4月1日～2021年3月31日

この活動は、事業活動の中で企業が社会に与える影響に責任を持ちながら、さまざまな要求に適切に対応していくことを主眼としたものです。

※ 本レポートには、一部、2021年4月1日以降実施した内容も含まれています。

## 経営理念・経営方針

当社では、会社の経営目的を明確にし、社内の役職員の精神と事業活動の根幹である「経営理念」を明文化するとともに、毎年度「経営方針」を策定し、経営理念実現のため着実に企業活動を進めています。

※ 経営方針は2021年度のものであります。

### 経営理念


- 環境ソリューションを通じて、社会に貢献する会社であること
- お客さまから、信頼され選択され続ける会社であること
- 個々人が全力で取り組むことにより、自己実現を図れる会社であること

### 2021年度経営方針

当社は、今後の厳しい経営環境を先取りして、既に様々な施策を立案し本格的な取り組みを進めている。加えて、今後想像の域を超えた内容やスピードで経営環境が変化することが想定される状況下においても、当社が持続的に成長・発展し続けていくためには、「従業員一人ひとりの成長なくして当社の発展なし」という考えのもと、取り組んでいく必要がある。そのため、10年先を見据えた経営戦略となる「2030年経営ビジョン（以下「新ビジョン」という。）」を2020年9月「日通社」を策定し、その中で、ありがたい姿に「人（お客さま、地域社会、従業員）を大切にすることを、そして、そう言われる会社でありたい。」を掲げ、あわせて実践に満足せず希みを口にするという想いを込めて、定置し強固にトリプルミスを設定している。

このような中で、2021年度は、従業員一人ひとりが新ビジョンの内容を理解し、他人言ではなくマイビジョンとして日々の業務に活かしていく、まさに平成元年となる。そのため、2021年度経営方針は、以上のような想いを織り込み、以下の3つとする。

- 様々な経営リスクを想定し、総合力を発揮しながら「環境・社会的課題解決型事業」を検討・立案し、『自主性と独創性』そして『情熱』を持って取り組む。
- 「収益基盤の強化」を図るため、電力供給事業の構造改革への対応、外販の拡大、生産性向上および業務効率化を『しなやかに、素早く、そして強く』推進する。
- 「強固な事業基盤の確立」を目指し、人を育てる文化の醸成を図っていくとともに、『明るく、楽しく、風通しよく、そして思いやりのある職場風土』の形成、企業倫理・法令遵守の徹底、品質と安全の確保、コンプライアンスの強化、あわせて社会貢献に資する取り組みを『基本に立ち返り』推進する。

TPRH東北緑化環境保全株式会社

# 企業倫理の徹底と法令等の遵守

## 1. 行動指針

当社は、企業行動の規範となる「行動指針」を定め、企業の行動基準、会社と従業員の関係、経営層や管理職の対応などについて、全従業員に周知徹底しています。

### 【行動指針概要】 2017年4月1日改正

- ①経営理念と使命の達成のため、『社会への貢献』『お客さまからの信頼と選択の維持』『社員の自己実現』を図るよう努めています。
- ②安全確保を最優先に、エネルギーの安定供給に資するサービス等の提供向上に全力を尽くします。
- ③法令の遵守と企業倫理の徹底を図るため、以下の取り組みを徹底します。  
法令遵守では、『公正かつ自由な競争を前提に取引を行う』『知的財産権の保護・個人情報  
の保護と適正な使用』『業務遂行上で知り得る未公開情報を開示、漏洩させない』  
企業倫理では、『反社会的勢力・団体には毅然とした態度で対応する』『法の精神や社会倫理  
の面から政治、行政と健全な関係を保つ』『社会通念上の常識を超える贈与と接待は受け  
ない・行わない』『会社の信用を失墜させる行為は絶対しない』

そのほか、【地域との協調と地域社会への貢献】【環境への配慮】【透明な事業活動の推進】【個人の尊重と風通しの良い活力ある企業風土づくり】【経営トップ、管理職の対応】を定めています。

[行動指針へリンクします。](#)

## 2. 企業倫理や法令遵守等の取り組み

### (1) トップマネジメントからのメッセージの発信

社長から全従業員に対して、企業倫理や法令遵守に関するメッセージを6件発信しました。

2020年度に発信した合計6件の社長メッセージでは、法令遵守・不祥事防止に対する注意喚起や活動の推進について繰り返し要請しました。

	発信年月	社長メッセージの内容
1	2020年4月	「大型連休における不祥事防止の徹底」について
2	2020年6月	「2020年7月定期異動における不祥事の防止」について
3	2020年7月	「夏期休暇期間中における不祥事防止等の再徹底」について
4	2020年10月	「2020年度東北電力グループ企業倫理月間」について
5	2020年12月	「年末年始における不祥事防止等の徹底」について
6	2021年2月	「2021年3月臨時異動における不祥事防止の再徹底」について

## (2) 企業倫理意識向上活動

2020年度は11月から1月にかけて、①企業倫理・法令遵守、②不祥事の防止を目的として、全業務機関を対象に総務部がキャラバンを行い、事例検討を中心とした対話活動を実施しました。

また、毎年10月を「企業倫理強調月間」と定め、お客さまから信頼される企業を目指すためのポスター作成や掲示、動画視聴、実態に即したケースメソッドを活用した対話活動、研修会への参加等により、従業員の意識向上を図りました。7月には経営層を対象とした外部講師による「危機管理講演会」を開催し、不祥事の原因や人間の持つ特性などを再認識しました。

## (3) 内部監査による法令等遵守状況の確認

定期的に全ての業務機関に対し内部監査を実施しています。

内部統制の機能向上や安全確保および品質向上、情報セキュリティ推進のために企業倫理や法令、会社のルール等が遵守されていることを確認しています。

# 業務品質の向上とリスク管理の強化

## 1. 品質の確保

当社は、外部機関からの様々な認証・認定を取得し、業務品質の向上と、より高い信頼の確保を目指しています。

### <主な認証・認定取得の状況>

名称	業務機関名	認証、認定範囲業務	認証・認定年月
ISO 9001 : 2015	本社 環境分析センター	a. 環境アセスメント業務、環境調査業務 (大気、水域、陸域、社会環境、景観)	2017年5月 認証
ISO 14001 : 2015	本社	b. 造園、土木、とび土工の設計、施工、管理 c. 環境測定分析業務	2021年2月 認証
MLAP (特定計量証明 事業者認定制度)	環境分析センター	a. 大気中のダイオキシン類 b. 水又は土壌中のダイオキシン類	2019年1月 認定更新
ISO/IEC 17025:2017	環境分析センター	食品、水質、底質、土壌中の放射能測定	2019年12月 第4回改定

(注)

**MLAP** : 特定計量証明事業者認定制度 (MLAP エムラップ: Specified Measurement Laboratory Accreditation Program) は、ダイオキシン類などの極微量物質の計量証明の信頼性の向上を図るため、平成13年6月の計量法の改正により導入された認定制度です。(独立行政法人製品評価技術基盤機構)

**ISO/IEC 17025** : 試験所・校正機関の審査を行い、試験又は校正を行う能力を有していることを認定するための基準として用いられる規格です。(日本適合性認定協会)

## 2. 作業安全確保への対応・協力会社の皆さまとともに



【過去の林社長挨拶】

当社はこれまで“無事故・無災害”の達成に向けた取り組みの一つとして、協力会社の皆さまとともに安全大会を毎年開催してきました。

しかし2020年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、従来行ってきた地域特性を踏まえた本社各部門および各支社で実施してきた安全大会を中止せざるを得ませんでした。

このような中ですが、揺るぎない安全文化の確立を目指すことには変わりはありません。業務の開始時、日常的な打ち合わせ、現場でのTMB-KYなどの機会に、当社の管理方針・管理計画の確認や重大災害への対策事例の紹介などを行っております。

今後、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みながら、安全大会などを実施し、作業に関わる関係者相互の円滑なコミュニケーションを図ることで、絶えることのない安全作業への意識の向上を目指していきます。



【過去の講演会の様子】

## 3. 個人情報保護・情報セキュリティの推進

当社は現在、「個人情報取扱基準」に基づく顧客情報管理の実施などの他、ホームページに「個人情報保護方針」を掲示するとともに、取り組み内容を公表しています。

情報セキュリティ管理の面では、管理担当個所が各職場を訪問し、情報セキュリティルール違反の未然防止を図るため情報事故事例をもとに原因や防止策についての対話を行うとともに、従業員全体の情報セキュリティの意識浸透を目的として定期的に注意項目をチェックする作業を行っています。

また、全従業員が利用するパソコンのマルウェアに対抗するため、新たにマルウェア防止ソフト「Cylance PROTECT (サイランス)」の導入およびパスワードの変更ならびにパソコンや他の記憶媒体について持ち出し管理を行うとともに、外部からの不審メール対応訓練も実施するなど、『機密の保持と漏洩防止の徹底』を図っています。

一方、ソーシャルメディアはその利便性から活用の機会が多くなってきていますが、同時に他者の権利や利益等を侵害する恐れもあることから、活用ルールの遵守とモラルへの留意を目的に、ソーシャルメディアポリシーを制定しています。

[個人情報保護方針へリンクします。](#)

[ソーシャルメディアポリシーへリンクします。](#)

# 環境保全活動への取り組み

## 1. 環境保全活動の実施状況

当社は、「環境マネジメント基準」を制定し、全社での夏季および冬季節電対策をはじめとする環境負荷軽減活動を積極的に展開してきました。

2020年度の実施状況は、活動の目標から6項目で環境目標を達成しました。その他の項目においても、ほぼ目標どおりの結果となりました。

### 2020年度環境目標と活動の実施状況

活動項目	環境目標	目標値	実績値	評価
1. 電気使用量の抑制	事務所の電気使用量 (生産プロセスを除く)	160 MWh 以下	153 MWh	○
2-1. ガソリン車の燃費向上	社有車のうち、ガソリン車の平均燃費	13.2 km/ℓ以上	13.4 km/ℓ	○
2-2. ディーゼル車の燃費向上	社有車のうち、ディーゼル車の平均燃費	8.7 km/ℓ以上	8.4 km/ℓ	○
3. オフィス用紙の抑制	事務所のオフィス用紙使用量	15,000 kg以下	14,424 kg	○
4. グリーン購入の推進	事務用品のグリーン商品購入額の比率	93 %以上	92 %	○
5. 水道使用量の適正管理	事務所で使用される水道使用量 (生産プロセスを除く)	340 m <sup>3</sup> 以下	305 m <sup>3</sup>	◎
6. 一般廃棄物の有効利用促進	一般廃棄物の分別を徹底、有効利用率	59 %以上	56 %	▲
7. 産業廃棄物の有効利用促進	これまで実績のある産業廃棄物の有効利用率を高水準で維持する。 ・発電所側溝汚泥 ・鉱物油系排油(タービン油等分析試料残渣) ・廃プラスチック類	100 % 100 % 70 %以上	100 % 100 % 33 %	○ ○ ▲
8. 地域協調活動の推進	地域協調活動へ積極的に参加する。 ※ 6ページの表を参考にしてください。	積極的参加	21件 89人	—

※ ◎：目標以上(目標対比105%以上), ○：目標どおり(同95~105%未満), ▲：目標未達成(同95%未満)

#### <その他の環境活動>

1年を通じ、事務所内の節電を実施するとともに、6月の環境月間を中心にした【エコドライブ運動】【緑のカーテン運動】【クールビズ推奨：5月~9月】などの各種活動を展開し、省エネルギー、省資源を強く意識することで、環境保全の大切さを確認しています。

# 社会貢献活動および地域との共存

## 1. 社会貢献活動の実施状況

当社は、社会貢献活動の一環として様々な地域活動に参加しています。

活動名称	実施日	参加(人)
広瀬川1万人プロジェクト 広瀬川流域一斉清掃	2020. 9. 26	12
献血活動	2020. 4. 3 他	5
みちのく潮風トレイル清掃活動	2020. 11. 8	3
令和2年度仙台塩釜港内構内清掃奉仕活動	2020. 7. 31	2
施設見学会 職場見学白石工業高校受入対応	2020. 8. 25	2
多賀城市保健福祉部子ども・子育て会議委員会	2020. 8. 28	1
食肉市場畜魂祭	2020. 9. 25	1
多間山清掃活動	2020. 12. 11	2
施設見学会 宮城県工業高校	2020. 12. 22	2
ひがしどおり村ボンマルシェ	2020. 9. 26	16
種差海岸清掃活動	2020. 10. 19	2
発電所周辺清掃活動	2020. 10. 20	3
日本原燃(株)秋のボランティア清掃活動	2020. 9. 24	1
秋田港一斉クリーンアップ	2020. 7. 16	1
花いっぱい運動(石巻ふたば保育所)	2020. 6. 18	2
道路美化運動	2020. 11. 27	1
原町火力主催海と渚のクリーンアップ(海岸清掃)	2020. 8. 26	7
環境学習教室	2020. 10. 9	1
新地発電所構内クリーン活動	2020. 10. 22	3
無縁仏供養にともなう清掃および供養	2020. 9. 15-16	5
東北電力NW(株)研修センターの入口坂道(市道)清掃	2021. 3. 11	17
計	21件	89人



## 広瀬川1万人プロジェクト<第29回広瀬川流域一斉清掃>に参加

2020年9月26日(土)、新型コロナウイルス感染症対策により参加人数の制限もありながら、従業員とその家族が参加し、河川の清掃・美化活動を行いました。

『社の都仙台』のシンボルでもある広瀬川の自然環境と清流を維持するため、今後とも、毎年プロジェクトに参加していきます。



【TRK 清掃部隊 いざ出陣！】



【見つけたゴミは逃さない！】

## 働きやすい職場環境づくり

従業員が働きやすい職場環境づくりとして、新たに「働き方改革推進委員会」を設置し以下の内容を実施していくことで“より良い「ワーク・ライフ・バランス」”を目指していきます。

### 《取り組み内容》

#### 【長時間労働の是正】

労働時間に対する意識を改革し、長時間労働による健康障害を未然に防止することや業務の見直しで効率化・生産性向上を図り、生み出された時間を「自分のため、家族のため、社会のため」に有効に活用していきます。2020年度では以下に取り組んでいます。

- ・働き方改革に向けた職場対話の実施（業務機関ごと）
- ・年次有給休暇の時季指定による取得を開始

#### 【ダイバーシティの推進】

異なる雇用形態者（有期雇用者・シニア社員）の活用や処遇改善、育児・介護を実施している従業員等への支援などを通して、個々人の多様な能力を最大限に発揮してもらう。

さらに、従来からの取り組みとして次の内容を継続していきます。

- ・社員や家族が抱える種々の問題解決のため、外部の相談窓口の設置
- ・メンタル不調での長期休務者が職場復帰するための支援プログラムの制度
- ・全従業員を対象としたストレス調査の実施と、集団分析結果を活用した職場環境の改善
- ・女性社員の活躍を推進するための、一般事業主行動計画の策定（平成28年度から実施）